

動物用ワクチン戦略を踏まえた取組

動薬メーカーに皆様の研究シーズを紹介しませんか？ ～応募アンケートのお願い～

農林水産省では、産業動物用ワクチンの迅速な開発及び安定的な供給に向け、課題解決のための取組を取りまとめた「動物用ワクチン戦略」を策定し、产学研官連携の場「VMCプラットフォーム」を立上げ、関係者で連携した取組を進めているところです（別紙参照）。

取組のひとつとして、アカデミア（大学等）の研究シーズを動薬メーカーに紹介いただく場を設け、产学研連携による研究から実用化への橋渡しにつなげたいと考えています。

つきましては、研究紹介ウェビナーの開催について、アカデミア（大学等）の皆様のニーズを把握したいため、ぜひ下記項目についてリンクより回答頂きますようお願いいたします。

【アンケート項目】

1. 基本情報（ご所属、ご氏名、ご連絡先等）について
2. 紹介したい研究分野について
3. 今後の関連情報のご案内について



【アンケートリンク】

<https://forms.office.com/r/geuuMsHncs>

【回答期限】

令和8年2月末日

※開催情報はご登録頂いた連絡先にご案内いたします（令和8年3月頃）。

【ウェビナー開催案】

主 催：農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課

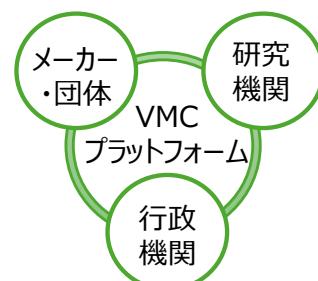
開催方法：Microsoft Teamsによるオンライン開催
　　プレゼンターは入替制（内容の機密保持のため）

開催時期：令和8年8月～9月頃

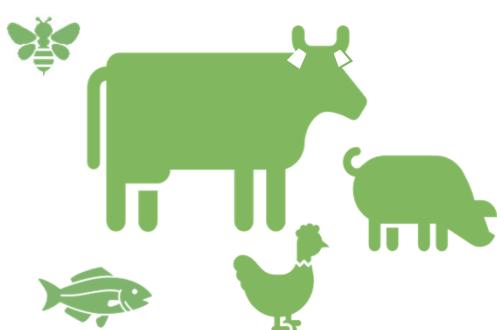
テ マ：産業動物用ワクチン開発に資する研究
　　（牛、豚、鶏、養殖魚、蜜蜂）

プロセッサー：アカデミア（大学等）

ウェビナー：動物用医薬品メーカー



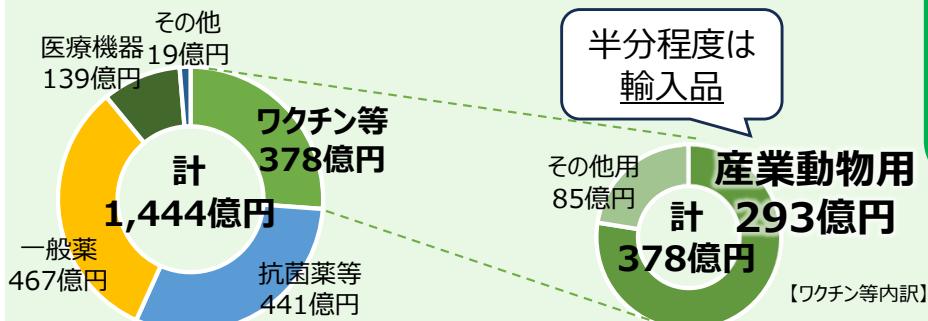
VMCプラットフォーム：
Veterinary Medicine Industry-Academia-Government Collaboration Platform



お問合せ先
農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課
動物用医薬品等安定供給対策班
電話：03-3502-8701
電子メール：animal_vmc@maff.go.jp

動物用医薬品をめぐる情勢 動物用ワクチン戦略の策定及びその推進

産業動物用ワクチン販売高（令和4年度）



特に産業動物用ワクチンは国内の畜産の産出額約3兆5千億円を支える重要な生産資材のひとつ

産業動物用ワクチンのニーズ

- 疾病の発生予防・まん延防止対策
- 海外からの重大疾病の侵入リスク
- 薬剤耐性対策

ワクチンニーズの増大

産業動物用ワクチンにおける課題

- 製品開発における国際競争力の後退
- 不採算品目の整理・終売による取扱い品目の縮小
- 製造ラインの更新・増設への投資意欲の減退 など

国内の開発・製造体制が減退

畜水産業の生産現場が求める動物用ワクチンの迅速な開発・実用化、安定供給に向けた体制の構築が急務

課題への対応

➤ 動物用ワクチン戦略の策定（令和6年）

国内製造ワクチンの安定供給に向け、産学官の関係者により構成される検討会を立ち上げ動物用ワクチン戦略を策定。

➤ 動物用ワクチン戦略に基づく取組み

動物用ワクチンの開発・承認・製造・販売体制の強化に向けた取組の実現に向け、

- ・ 動物用医薬品産学官連携(VMC)プラットフォームの立ち上げ（令和7年3月）
- ・ テーマ別ワーキンググループの設置（令和7年6月）

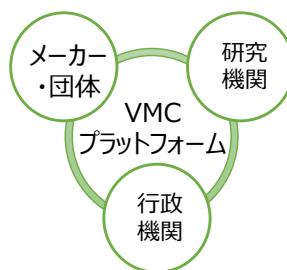
2024
動物用ワクチン戦略
中間取りまとめ

令和6年11月
農林水産省 消費・安全局

- ①開発基盤の強化ワーキンググループ
- ②承認審査制度の最適化及び輸出促進ワーキンググループ
- ③国内製造安定供給ワーキンググループ



開発を促進するため、VMC体制のもとで情報共有の場を設け、研究から実用化への橋渡しを円滑化



VMCプラットフォーム：
Veterinary Medicine Industry-Academia-Government Collaboration Platform